



夏祭りを楽しく盛り上げ

サンシン・エイサー教室

公民館近くに来れた高齢者介護施設「ひより」の第1回「夏まつり」が9日行われました。自治会の子ども達も応援で出演（写真）施設のお年寄りや家族の皆さんに喜ばれました。



次は22日「てだこ祭」で演舞

若ていーだ鼓衆に合流して
新たな成長をお見せします

もうすぐ 夏休み!

学習や遊び…自治会も支援

【主な支援行事】

◆朝7ラジオ体操 6時半から 公民館

24日から始めます 期間中月～金

◆学習活動 午前8時から公民館

月・水・金 午前中

火・木 9時半まで

指導＝吉川りり子さん（小学校教諭）

金城 大輔（市議会議員）

大城妃奈子（琉大学生）

※出来るだけ指導に入り予定。朝の涼しい時間で宿題を済ますなど、夏休み期間中の生活リズムが守れるよう、地域、家庭と一緒に取り組みましょう。

◆親子カヌー体験&区民交流BQ

8月11日（金）・12日（土）

※天候等によって実施日に変更もあります

※具体的には再度チラシ等でご案内します

厳しく長い夏が続きます

熱中症などには

十分気をつけましょう

毎週水曜日は公民館を開放しています

涼しいクーラー、お茶・軽食もあります

Minatogawa
みなとがわ

879-6062(281) / 090-6243-4606(5004)

港川自治会だより

発行／港川自治会（公民館） 発行所／浦添市港川三六番地

会員募集

17年7月
第280号

地域で沖縄戦学ぶ

港小6年生が平和学習

今年も上・下地域で計11世帯、延べ16人以上が協力して下さいました。戦闘に巻き込まれ、逃げまどい、中には家族を失ったり負傷した人たちが。疎開者も過酷な生活を送り、戦後も厳しい生活を送ってきました。

子どもたちは地域の人の案内で証言者の家を訪ね、それぞれの戦争体験に耳を傾け真剣に記録をしていました。今後各グループでまとめを行い、学年として記録化を目指します。また、伊祖、緑ヶ丘にも1学級づつが訪れ、地域の戦争体験者の証言を聞きました。

カヌーで里浜実感を

8月3日 港小職員の研修

銘苅健校長以下全職員参加の夏季校内研修の一環として行います。市景観まちづくり活動支援事業



地域の沖縄戦体験者を訪ね話を聞く港小6年生の平和学習（3日公民館 証言者は嘉陽宗保さん）

ゆいだまーとときどき閑話

先日、鹿谷法一先生の案内でオカヤドカリの産卵を観察する機会に恵まれた。復帰後天然記念物に指定されたが、昔は釣りのエサ。カーミージーの浜辺には今もたくさん生息しているが、ほとんど気にかけることもなかった。ところが、観察会で鹿谷先生の話を聞き、実はその不思議な生態を殆ど何も分かっていないことを知らされた。第1、海に放つていたのは卵ではなく、ふ化したばかりの幼生。顕微鏡で見ると0.数ミリの生命に頭、目が見え半透明の体も見える。鹿谷先生曰く「エビの仲間だから」。幼生は引き潮に乗って、脱皮を繰り返しながら成長しどこかの島に上陸して暮らすという。港川のヤドカリは港川生まれではなかった！親兄弟も居なかった！里浜は命のドラマに出会える貴重な宝の場所であることを実感した一時だった。

【7月・8月の行事予定】

◆全沖縄少年少女空手道大会

16日（日）奥武山県立武道館

演武開始は午前10時ごろから

◆里浜条例（案）内容説明会

20日（木）午後7時半から公民館

で説明者は市環境保全課

◆家庭教育懇談会

28日（金）午前10時半から

場所＝公民館 コーヒー 軽食準備

◆1万人エイサー出場

国際通り

8月6日（日）午後1時頃から